

FAX通信



いでは

発行:平鹿地域振興局福祉環境部
TEL32-4005 FAX32-3389



18.12.20
週報第 721 号

こども感染症情報

☆ 管内の主な感染症の流行状況 ☆

疾患名	管内状況第50週(12/10~12/16) (49週)	
	発生数(人)	前週との比較
感染性胃腸炎	34 (21)	↗
溶連菌咽頭炎	4 (7)	↘
RSウイルス	4 (1)	↗
突発性発しん	3 (2)	↗
水痘	1 (6)	↘
ヘルパンギーナ	1 (1)	→
咽頭結膜熱	0 (0)	→
伝染性紅斑	0 (0)	→
手足口病	0 (0)	→

(参考) 秋田県の状況 第49週(12/3~12/9)
<全県の発生状況>
1位: 感染性胃腸炎 (全県で前週より17%増加)
2位: 溶連菌咽頭炎 (全県で前週より19%増加)
3位: 水痘 (全県で前週より3.4倍増加)
4位: インフルエンザ
5位: 咽頭結膜熱
県内 警報・注意報
咽頭結膜熱 警報 北秋田
伝染性紅斑 警報 大館
水痘 注意報: 秋田市・横手 警報: 大館・湯沢

※ 「管内状況」は横手保健所管内の5小児科医療機関による

※ 「秋田県の状況」は秋田県感染症情報センターによる

横手地域・学校欠席者情報(12/17)

疾患名	インフルエンザ	感染性胃腸炎	マイコプラズマ	水痘	流行性角結膜炎	溶連菌咽頭炎	手足口病	その他
施設(数)								
保育所・園(35)		4		1	1	5		6
小学校(22)	2		1	1		1		1
中学校(8)								
高校(7)	1							
特別支援学校								

感染症情報収集システムより(人)

秋田県内の

注意

インフルエンザの流行が始まりました!

インフルエンザの報告数が、県全体で流行開始の目安となる定点あたり1を超え、流行期入りしました。

インフルエンザに感染すると、咽頭痛や咳に加えて、高熱(38℃以上)、頭痛、関節痛、全身倦怠感が現れ、通常の風邪より全身症状が強いことが特徴です。

今後、年末年始を迎え、人の移動が多くなることで、流行は更に拡大することが予想されます。

FAX通信



いでは

発行：平鹿地域振興局福祉環境部
TEL32-4005 FAX32-3389



18.12.27
週報第 722 号

こども感染症情報

☆ 管内の主な感染症の流行状況 ☆

疾患名	管内状況第50週(12/17~12/23) (50週)	
	発生数(人)	前週との比較
感染性胃腸炎	28 (34)	↓
溶連菌咽頭炎	12 (4)	↑
インフルエンザ	9 (0)	↑
水痘	4 (1)	↑
RSウイルス	1 (4)	↓
手足口病	1 (0)	↑
突発性発しん	0 (3)	↓
ヘルパンギーナ	0 (1)	↓
咽頭結膜熱	0 (0)	→

(参考) 秋田県の状況 第50週(12/10~12/16)
<全県の発生状況>
1位：感染性胃腸炎 (全県で前週より5%増加)
2位：インフルエンザ (全県で前週より87%増加)
3位：溶連菌咽頭炎 (全県で前週より20%減少)
4位：伝染性紅斑
5位：咽頭結膜熱
県内 警報・注意報
インフルエンザ：注意報 能代
伝染性紅斑：警報 大館
水痘：警報 湯沢

※ 「管内状況」は横手保健所管内の5小児科医療機関による
※ 「秋田県の状況」は秋田県感染症情報センターによる

横手地域・学校欠席者情報 (12/25)

疾患名	インフルエンザ	感染性胃腸炎	マイコプラズマ	水痘	流行性角結膜炎	溶連菌咽頭炎	手足口病	その他
施設(数)								
保育所・園(35)				1	1	3		5
小学校(22)			3		2	4		
中学校(8)								
高校(7)	2							
特別支援学校								

感染症情報収集システムより(人)

インフルエンザにご注意を！！

秋田県内での集団発生の報告がありました。
これから年末年始の人の移動があり、なお一層の感染流行が予想されます。健康管理に気をつけてください。

今年もこども感染症情報を御覧いただき、ありがとうございました。来年は1月第2週からスタートします。
来年もよろしくお祈りします。



FAX通信



いでは

発行：平鹿地域振興局福祉環境部
TEL32-4005 FAX32-3389



19.1.10
週報第 723 号

こども感染症情報

☆ 管内の主な感染症の流行状況 ☆

疾患名	管内状況第1週(12/31~1/6) (52週)	
	発生数(人)	前週との比較
インフルエンザ	46 (46)	→
感染性胃腸炎	8 (25)	↘
溶連菌咽頭炎	2 (6)	↘
RSウイルス	2 (2)	→
水痘	1 (1)	→
咽頭結膜熱	1 (1)	→
突発性発しん	0 (1)	↘
手足口病	0 (0)	→
ヘルパンギーナ	0 (0)	→

(参考) 秋田県の状況 第51週(12/17~12/23)
<全県の発生状況>
1位：感染性胃腸炎 (全県で前週より71%増加)
2位：インフルエンザ (全県で前週より77%増加)
3位：溶連菌咽頭炎 (全県で前週より63%増加)
4位：水痘
5位：伝染性紅斑
県内 警報・注意報
伝染性紅斑：警報 大館
水痘：警報 能代・秋田中央・湯沢 ：注意報 大館

※ 「管内状況」は横手保健所管内の5小児科医療機関による
※ 「秋田県の状況」は秋田県感染症情報センターによる

横手地域・学校欠席者情報 (1/7)

疾患名	イ ン フ ル エ ン ザ	感 染 性 胃 腸 炎	マ イ コ ブ ラ ズ マ	水 痘	流 行 性 角 結 膜 炎	溶 連 菌 咽 頭 炎	手 足 口 病	そ の 他
施設 (数)								
保育所・園 (35)	6					1		2
小学校 (22)								
中学校 (8)	3							
高校(7)								
特別支援 学校								

感染症情報収集システムより(人)

今年もこども感染症情報を

よろしくお願いします



年末からインフルエンザの感染者数が増加しています!

全国的に流行が始まり、横手管内においても、感染者数が増えています。学校が始まることにより、更なる感染拡大が予想されます。冬休みのうちから、体調管理に気をつけ、たくさんの栄養、睡眠をとりましょう!

FAX通信



いでは

発行：平鹿地域振興局福祉環境部
TEL32-4005 FAX32-3389



19.1.17
週報第 724 号

こども感染症情報

☆ 管内の主な感染症の流行状況 ☆

疾患名	管内状況第2週(1/7~1/13) (1週)	
	発生数 (人)	前週との比較
インフルエンザ	66 (46)	→
感染性胃腸炎	31 (8)	→
溶連菌咽頭炎	5 (2)	→
咽頭結膜熱	1 (1)	→
突発性発しん	1 (0)	→
RS ウイルス	0 (2)	↓
水痘	0 (1)	↓
手足口病	0 (0)	→
ヘルパンギーナ	0 (0)	→

(参考) 秋田県の状況 第1週(12/31~1/6)
<全県の発生状況>
1位：インフルエンザ (全県で前週より2.3倍増加)
2位：感染性胃腸炎 (全県で前週より45%減少)
3位：伝染性紅斑 (全県で前週より38%減少)
4位：水痘
5位：溶連菌咽頭炎
県内 警報・注意報
インフルエンザ：注意報 秋田市・能代・秋田中央・由利 本荘・大仙・横手・湯沢
水痘：注意報 秋田中央
伝染性紅斑：警報 大館

※ 「管内状況」は横手保健所管内の5小児科医療機関による
※ 「秋田県の状況」は秋田県感染症情報センターによる

横手地域・学校欠席者情報 (1/15)

疾患名	イ ン フ ル エ ン ザ	感 染 性 胃 腸 炎	マ イ コ ブ ラ ズ マ	水 痘	流 行 性 角 結 膜 炎	溶 連 菌 咽 頭 炎	手 足 口 病	そ の 他
施設 (数)								
保育所・園 (35)	25				1	6	1	2
小学校 (22)	15	1			1	1		
中学校 (8)	13					1		
高校 (7)	17							1
特別支援 学校	1							

感染症情報収集システムより (人)

**伝染性紅斑(リンゴ病)に
注意しましょう!**

昨年から感染者
が秋田県でも
増えています

ほっぺに真っ赤な紅斑が出現することから「リンゴ病」とも呼ばれています。
10日の潜伏期間後、熱や咳等、風邪のような症状が現れ、その後、ほっぺに紅斑、身体に発疹が広がります。

妊娠中の女性が感染すると胎児に影響を及ぼしたり、流産の危険性があり、注意が必要な感染症です。



FAX通信



いでは

発行：平鹿地域振興局福祉環境部
TEL32-4005 FAX32-3389



19.1.24
週報第 725 号

こども感染症情報

☆ 管内の主な感染症の流行状況 ☆

疾患名	管内状況第3週(1/14~1/20) (2週)	
	発生数(人)	前週との比較
インフルエンザ	145 (66)	→
感染性胃腸炎	15 (31)	↘
溶連菌咽頭炎	4 (5)	↘
突発性発しん	3 (1)	→
咽頭結膜熱	1 (1)	→
RSウイルス	1 (0)	→
水痘	1 (0)	→
手足口病	0 (0)	→
ヘルパンギーナ	0 (0)	→

(参考) 秋田県の状況 第2週(1/7~1/13)
<全県の発生状況>
1位：インフルエンザ (全県で前週より2%減少)
2位：感染性胃腸炎 (全県で前週より2.4倍減少)
3位：伝染性紅斑 (全県で前週より85%増加)
4位：溶連菌咽頭炎
5位：流行性角結膜炎
県内 警報・注意報
インフルエンザ：注意報 秋田市・大館・北秋田・能代・ 秋田中央・由利本荘・大仙・ 横手・湯沢
水痘：注意報 秋田市 伝染性紅斑：警報 大館

※ 「管内状況」は横手保健所管内の5小児科医療機関による
※ 「秋田県の状況」は秋田県感染症情報センターによる

横手地域・学校欠席者情報 (1/22)

疾患名	イ ン フ ル エ ン ザ	感 染 性 胃 腸 炎	マ イ コ ブ ラ ズ マ	水 痘	流 行 性 角 結 膜 炎	溶 連 菌 咽 頭 炎	手 足 口 病	そ の 他
施設 (数)								
保育所・園 (35)	16			1	1	3		3
小学校 (22)	88	1				2		
中学校 (8)	56				1			
高校(7)	16							5
特別支援 学校	1							

感染症情報収集システムより(人)

横手地域の学校や保育園等で、インフルエンザが流行しています。学級・学年閉鎖している学校もあります。みんなで気をつけていきましょう！

日常の手洗い、うがいに加え、規則正しい生活、栄養をとりましょう。

【手洗いについて】

- ・石けんによる手洗いでウイルスを除去しましょう。
- ・その後、手指消毒用のアルコール（インフルエンザにはアルコールが有効です）で「ウイルスをさらに不活化させる」という二段構えが衛生上、望ましいということになります。ただし、アルコールは皮膚にダメージがある場合もあるため、保湿もしましょう！

FAX通信



いでは

発行：平鹿地域振興局福祉環境部
TEL32-4005 FAX32-3389



19.2.1
週報第 726 号

こども感染症情報

☆ 管内の主な感染症の流行状況 ☆

疾患名	管内状況第4週(1/21~1/27) (3週)	
	発生数(人)	前週との比較
インフルエンザ	281 (145)	→
感染性胃腸炎	19 (15)	→
溶連菌咽頭炎	5 (4)	→
RSウイルス	2 (1)	→
突発性発しん	1 (3)	↘
咽頭結膜熱	1 (1)	→
水痘	0 (1)	↘
手足口病	0 (0)	→
ヘルパンギーナ	0 (0)	→

(参考) 秋田県の状況 第3週(1/14~1/20)
<全県の発生状況>
1位：インフルエンザ (全県で前週より62%増加)
2位：感染性胃腸炎 (全県で前週より26%増加)
3位：溶連菌咽頭炎 (全県で前週より16%減少)
4位：伝染性紅斑
5位：流行性角結膜炎
県内 警報・注意報
インフルエンザ：警報 秋田市・大館・能代 " : 注意報 北秋田・秋田中央・由利本荘・ 大仙・横手・湯沢
伝染性紅斑：警報 大館

※ 「管内状況」は横手保健所管内の5小児科医療機関による
※ 「秋田県の状況」は秋田県感染症情報センターによる

横手地域・学校欠席者情報 (1/28)

注意

**インフルエンザの流行が
拡大しています!**

Q 家族がインフルエンザにかかったら?

- A
- ・かかった方はマスクを着用し、咳エチケットを心がけます。
 - ・看護する方もマスクを着用し、看護をした後は石けんによる手洗いをします。アルコールによる消毒も有効です。
 - ・食器類は通常の洗浄を行います。熱湯による消毒も効果的です。
 - ・衣類、シーツは通常の洗濯を行います。
 - ・よく触るドアノブや電気のスイッチやリモコン等は、アルコールで拭き取りします。

疾患名	インフルエンザ	感染性胃腸炎	マイコプラズマ	水痘	流行性角結膜炎	溶連菌咽頭炎	おたふく	その他
施設(数)								
保育所・園(35)	41	2					1	2
小学校(22)	86					2		
中学校(8)	35							
高校(7)	42							10
特別支援学校	4							

感染症情報収集システムより(人)

FAX通信



いでは

発行：平鹿地域振興局福祉環境部
TEL32-4005 FAX32-3389



19.2.7
週報第 727号

こども感染症情報

☆ 管内の主な感染症の流行状況 ☆

疾患名	管内状況第5週(1/28~2/3) (4週)	
	発生数(人)	前週との比較
インフルエンザ	149 (281)	↓
感染性胃腸炎	14 (19)	↓
溶連菌咽頭炎	5 (5)	→
咽頭結膜熱	4 (1)	↑
突発性発しん	3 (1)	↑
RSウイルス	1 (2)	↓
水痘	0 (0)	→
手足口病	0 (0)	→
ヘルパンギーナ	0 (0)	→

(参考) 秋田県の状況 第4週(1/21~1/27)
<全県の発生状況>
1位：インフルエンザ (全県で前週より67%増加)
2位：感染性胃腸炎 (全県で前週より19%減少)
3位：溶連菌咽頭炎 (全県で前週より81%増加)
4位：伝染性紅斑
5位：水痘
県内 警報・注意報
インフルエンザ：警報 秋田市・大館・北秋田・能代 由利本荘・横手・湯沢 " : 注意報 秋田中央・大仙 伝染性紅斑：警報 大館 水痘：注意報 能代

※ 「管内状況」は横手保健所管内の5小児科医療機関による
※ 「秋田県の状況」は秋田県感染症情報センターによる

横手地域・学校欠席者情報 (2/4)

疾患名	イ ン フ ル エ ン ザ	感 染 性 胃 腸 炎	マ イ コ ブ ラ ズ マ	水 痘	流 行 性 角 結 膜 炎	溶 連 菌 咽 頭 炎	お た ふ く	そ の 他
施設 (数)								
保育所・園 (35)	23	1				2		1
小学校 (22)	40					1		1
中学校 (8)	8	2						1
高校(7)	19							
特別支援 学校	1							

感染症情報収集システムより(人)

感染性胃腸炎に気をつけましょう!

平成31年第4週(1月21日~27日)、社会福祉施設等での感染性胃腸炎の集団感染が今シーズン最多の8件報告されました。

予防については、インフルエンザと同様、手洗いが重要です。

ただし、インフルエンザと感染性胃腸炎のウイルスでは、効果がある消毒薬に違いがあります。

詳しくは厚生労働省ホームページを御覧ください。

厚生労働省 感染性胃腸炎



FAX通信



いでは

発行：平鹿地域振興局福祉環境部
TEL32-4005 FAX32-3389



19.2.14
週報第 728 号

こども感染症情報

☆ 管内の主な感染症の流行状況 ☆

疾患名	管内状況第6週(2/4~2/10) (5週)	
	発生数(人)	前週との比較
インフルエンザ	88 (149)	↓
感染性胃腸炎	20 (14)	↑
溶連菌咽頭炎	4 (5)	↓
水痘	2 (0)	↑
RSウイルス	1 (1)	→
伝染性紅斑	1 (0)	↑
咽頭結膜熱	0 (4)	↓
突発性発しん	0 (3)	↓
ヘルパンギーナ	0 (0)	→

(参考) 秋田県の状況 第5週(1/28~2/3)
<全県の発生状況>
1位：インフルエンザ (全県で前週より22%減少)
2位：感染性胃腸炎 (全県で前週より14%増加)
3位：溶連菌咽頭炎 (全県で前週より9%増加)
4位：伝染性紅斑
5位：流行性角結膜炎
県内 警報・注意報
インフルエンザ：警報 秋田市・大館・北秋田・能代 由利本荘・横手・湯沢 " : 注意報 秋田中央・大仙
伝染性紅斑：警報 大館

※ 「管内状況」は横手保健所管内の5小児科医療機関による
※ 「秋田県の状況」は秋田県感染症情報センターによる

横手地域・学校欠席者情報 (2/12)

疾患名	イ ン フ ル エ ン ザ	感 染 性 胃 腸 炎	マ イ コ ブ ラ ズ マ	水 痘	流 行 性 角 結 膜 炎	溶 連 菌 咽 頭 炎	お た ふ く	そ の 他
施設 (数)								
保育所・園 (35)	16	1		1		1		
小学校 (22)	32			1		2	1	
中学校 (8)	7							
高校(7)	11							1
特別支援 学校								

感染症情報収集システムより(人)

加湿器の使用 방법에気をつけましょう!

冬季は乾燥やインフルエンザの予防対策に加湿器を使用しているご家庭や施設等も多いとおもいますが、加湿器の衛生管理が悪いと、タンク内でレジオネラ症の原因となる菌が増殖することがあります。過去には高齢者施設において、加湿器が原因でレジオネラに感染し、死亡した事例もあります。

予防対策・・・

- ・加湿器を使用する際は新しい水を入れ、水のつぎ足しはしないようにしましょう
- ・タンクはこまめに清掃し、使用しない時は水を抜いて、乾燥させましょう。



FAX通信



いでは

発行：平鹿地域振興局福祉環境部
TEL32-4005 FAX32-3389



19.2.21
週報第 729号

こども感染症情報

☆ 管内の主な感染症の流行状況 ☆

疾患名	管内状況第7週(2/11~2/17) (6週)	
	発生数(人)	前週との比較
インフルエンザ	42 (88)	↓
感染性胃腸炎	18 (20)	↓
溶連菌咽頭炎	5 (4)	↑
突発性発しん	2 (0)	↑
水痘	0 (2)	↓
RSウイルス	0 (1)	↓
伝染性紅斑	0 (1)	↓
咽頭結膜熱	0 (0)	→
ヘルパンギーナ	0 (0)	→

(参考) 秋田県の状況 第6週(2/4~2/10)
<全県の発生状況>
1位：インフルエンザ (全県で前週より32%減少)
2位：感染性胃腸炎 (全県で前週より20%減少)
3位：溶連菌咽頭炎 (全県で前週より12%減少)
4位：伝染性紅斑
5位：咽頭結膜熱
県内 警報・注意報
インフルエンザ：警報 秋田市・大館・北秋田・能代 秋田中央・由利本荘・横手・湯沢 " : 注意報 大仙
伝染性紅斑：警報 大館

※ 「管内状況」は横手保健所管内の5小児科医療機関による
※ 「秋田県の状況」は秋田県感染症情報センターによる

横手地域・学校欠席者情報 (2/18)

疾患名	イ ン フ ル エ ン ザ	感 染 性 胃 腸 炎	マ イ コ ブ ラ ズ マ	水 痘	流 行 性 角 結 膜 炎	溶 連 菌 咽 頭 炎	お た ふ く	そ の 他
施設 (数)								
保育所・園 (35)	2					2		1
小学校 (22)	9					1		1
中学校 (8)	2							
高校(7)	2							
特別支援 学校	1							

感染症情報収集システムより(人)

注意

まだまだ**警報**発令中！！
インフルエンザにご注意を

インフルエンザの定点あたり患者数は第4週(1/21~1/28)をピークに減少傾向にあります。しかし、県内8保健所管内に警報が続いており、まだまだ注意が必要です。

今はA型が検出されていますが、今後はB型の流行も想定されますので、一度かかった人も気を付けていきましょう！



FAX通信



いでは

発行：平鹿地域振興局福祉環境部
TEL32-4005 FAX32-3389



19.2.28
週報第 730 号

こども感染症情報

☆ 管内の主な感染症の流行状況 ☆

疾患名	管内状況第8週(2/18~2/24) (7週)	
	発生数(人)	前週との比較
インフルエンザ	26 (42)	→
感染性胃腸炎	20 (18)	→
溶連菌咽頭炎	7 (5)	↗
突発性発しん	1 (2)	↘
水痘	1 (0)	↗
咽頭結膜熱	1 (0)	↗
伝染性紅斑	0 (0)	→
RSウイルス	0 (0)	→
ヘルパンギーナ	0 (0)	→

(参考) 秋田県の状況 第7週(2/11~2/17)
<全県の発生状況>
1位：インフルエンザ (全県で前週より42%減少)
2位：感染性胃腸炎 (全県で前週より1%増加)
3位：溶連菌咽頭炎 (全県で前週より21%減少)
4位：伝染性紅斑
5位：突発性発しん
県内 警報・注意報
インフルエンザ：警報 秋田市・大館・北秋田・ 能代・秋田中央・由利本荘 " : 注意報 大仙
伝染性紅斑：警報 大館

※ 「管内状況」は横手保健所管内の5小児科医療機関による
※ 「秋田県の状況」は秋田県感染症情報センターによる

横手地域・学校欠席者情報 (2/25)

疾患名	イ ン フ ル エ ン ザ	感 染 性 胃 腸 炎	マ イ コ ブ ラ ズ マ	水 痘	流 行 性 角 結 膜 炎	溶 連 菌 咽 頭 炎	お た ふ く	そ の 他
施設 (数)								
保育所・園 (35)	1	2				4		1
小学校 (22)	5			1				
中学校 (8)	3							
高校(7)								
特別支援 学校	2							

感染症情報収集システムより(人)

A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎に気をつけましょう!

例年、冬季及び春から初夏にかけて多い感染症です。
秋田県では1月から2月にかけて増加傾向にあります。

Q 症状は?

A 感染すると2~5日間の潜伏期間を経て、発熱、のどの痛み、全身倦怠感等の症状があります。

Q 治療は?

A 抗菌薬が有効です。しかし、自己判断で服用を中止すると、リウマチ熱や急性糸球体腎炎等を併発するおそれがあります。処方された薬は指示通りに飲みきりましょう。

